

西川一廉教授 略歴

〔I〕 略歴

- 1939年7月 大阪府に生まれる
- 1958年3月 大阪府立高津高等学校卒業
- 1962年3月 関西学院大学文学部心理学科卒業（文学士）
- 1962年4月 関西学院大学文学部心理学科助手補（1964年3月迄）
- 1964年4月 関西学院大学大学院文学研究科修士課程（心理学専攻）修了
（文学修士）
- 1964年4月 ㈱産業心理研究所研究員（1970年3月迄）
- 1966年9月 米国ニューヨーク大学大学院（1968年6月迄）
- 1970年4月 ㈱ビジネス・リサーチ主任研究員（1978年3月迄）
- 1971年3月 関西学院大学大学院文学研究科博士課程（心理学専攻）単位取得退学
- 1978年4月 桃山学院大学社会学部助教授（教育心理学・青年心理学担当）
- 1983年4月 桃山学院大学社会学部教授（教育心理学・青年心理学担当）
- 1984年5月 文学博士（関西学院大学）
- 1988年4月 桃山学院大学一般教育部長（1989年3月迄）
- 1989年4月 桃山学院大学社会学部助教授（教育心理学・青年心理学担当）
- 1990年4月 桃山学院大学社会学部教授（産業心理学担当）
- 1991年4月 米国コーネル大学客員研究員（1992年3月迄）
- 1993年4月 桃山学院大学社会学部長（1995年3月迄）
- 1996年10月 米国アリゾナ大学客員研究員（1997年9月迄）
- 2000年4月 桃山学院大学大学院社会学研究科応用社会学専攻修士課程教授
- 2002年4月 桃山学院大学大学院社会学研究科応用社会学専攻博士（後期）
課程教授

2003年4月 桃山学院大学大学院社会学研究科長（2005年3月迄）

2008年3月 桃山学院大学を定年退職

2008年4月 桃山学院大学名誉教授の称号を受ける

西川一廉教授 主要業績目録

〔Ⅱ〕 著作目録

I. 著書・編著

- 1973年2月 『小売経営とマーケティング』[三浦信編] 第7章 「中堅管理職の作業動機—量販店の場合—」(123-142頁):執筆 ミネルヴァ書房 182頁
- 1976年11月 『小売マーケティングの展開』[三浦信編] 第1章 「組織の構造的側面と人間的側面」(23-45頁):執筆 千倉書房 228頁
- 1977年4月 『現代商業の理論』[三浦信・来住元朗編] 第12章 「商業経営における人の問題」(247-272頁):執筆 ビジネス・リサーチ 337頁
- 1978年4月 『心理学概説』[西川一廉編] 第1章 「心理学とは何か」(1-5頁) 第2章 「行動の基礎」(6-14頁) 第11章 「社会的行動」(176-208頁):執筆 ビジネス・リサーチ 208頁
- 1982年3月 『現代の青年心理学』[村中兼松・管俊夫編] 第7章 「青年期の職業的発達」(123-138頁):執筆 八千代出版 236頁
- 1982年11月 『教育心理学概論』[池田一郎編] 第7章 「学級社会」(143-177頁):執筆 建帛社 218頁
- 1984年7月 『職務満足の心理学的研究』 勁草書房 217頁
- 1985年7月 『事例で学ぶ心理学』[足立明久・塩見邦夫編] 第5章 「学習・記憶・思考」(123-175頁) 第9章 「職業と人生」(287-314頁):執筆 勁草書房 325頁
- 1987年3月 『たばこを考える(1)』[たばこ総合研究センター編] 第2部-7 「職場と喫煙行動」(182-214頁):執筆 平凡社 342

頁

- 1987年4月 『心理学への招待』 [伊藤隆二編] 第9章 「集団・社会・文化の心理学」 (179-195頁) : 執筆 八千代出版 220頁
- 1988年3月 『たばこを考える (2)』 [たばこ総合研究センター編] 第2部-8 「たばことワークモチベーション」 (181-212頁) : 執筆 平凡社 365頁
- 1990年5月 『新しい産業心理-21世紀のライフスタイルを求めて-』 [NIP研究会編] 第1章 「産業社会と人間」 (8-29頁) 第9章 「勤労者のライフスタイル分析構想」 (180-190頁) : 執筆 福村出版 269頁
- 1992年 『Organizational and Work Psychology』 [Misumi, J., Wilpert, B. & Motoaki, H.編] 「Japanese workers' will to work and organizational behaviors」 (147-148頁) Lawrence Erlbaum Associates Publishers 373頁
- 1992年10月 『安全の行動科学』 [NIP研究会編] 第4章 「安全と組織」 (109-133頁) : 執筆 学文社 217頁
- 1994年10月 『ミドルエイジの自分探し』 [西川一廉編] 序章 「自分再発見の旅に出よう」 (2-10頁) : 執筆 二瓶社 243頁
- 1995年9月 『現代ライフスタイルの分析-新しい労働と余暇の心理-』 [NIP研究会編] 第1章 「産業社会と人間」 (2-33頁) 第2章1, 2, 3節 「勤労者のライフスタイル分析構想」 (34-42頁) 第12章 「労働と余暇」 (190-209頁) : 執筆 信山社出版 256頁
- 1997年3月 『21世紀の産業心理-人にやさしい社会をめざして-』 [NIP研究会編] 第1章 「勤労者の生きがい」 (9-24頁) 第2章 「労働時間構造の変化と労働」 (25-36頁) 第4章 「企業社会と家族」 (223-234頁) : 執筆 福村出版 254頁

- 1997年7月 『職場と人間』[日本労働研究機構編] 第3章-10 「職務満足に関する研究-Herzberg Theory の検討-」(213-223頁): 執筆 日本労働研究機構 338頁
- 2001年4月 『仕事とライフスタイルの心理学』[NIP 研究会編] 第1章 「勤労者の生きがい」(9-20頁) 第2章 「労働時間構造の変化と労働」(21-32頁) 第4章 「女性労働・家族・企業社会」(65-78頁):執筆 福村出版 262頁
- 2002年9月 『コミュニケーションプロセス』[小牧一裕と共著] 二瓶社 196頁

II. 翻訳

- 1966年5月 Herzberg, F. ほか著 『作業動機の心理学』 (財)日本安全衛生協会 A 5 版 141頁
- 1971年12月 Shaftel, F.R. ほか著 『ロールプレイングー集団による問題解決法ー』 ミネルヴァ書房 A 5 版 588頁
- 1978年3月 Hughes, G.D. 著 『マーケティング戦略のための態度測定』 (森田義宏と共訳) ビジネス・リサーチ A 5 版 168頁
- 1990年6月 Benjamin, J.B. 著 『コミュニケーションー話すことと聞くことを中心に』 二瓶社 A 5 版 243頁

III. 論文

- 1969年5月 「新しい教育訓練法を企業内に導入するためにーリーダーシップトレーニングの各種教示法比較ー」『(財)日本安全衛生協会第24回全国安全衛生大会特集号』 (財)日本安全衛生協会 Pp.120-124
- 1971年2月 「職務満足に関する研究-Herzberg Theory の検討」『心理学研究』 第41巻第6号 日本心理学会 Pp.285-294

- 1971年7月 「T-グループ・トレーニングによる変革体集団の構造的変化」
『組織科学』 第5巻第2号 組織学会 Pp.64-73
- 1975年4月 「小売業女子従業員の職務満足」『心理学研究』 第46巻第1号
日本心理学会 Pp.48-53
- 1978年10月 「職務満足の心理学的研究（1）」『桃山学院大学社会学論集』
第12巻第1号 Pp.1-34
- 1979年7月 「職務満足の心理学的研究（2）-Job Involvement との関係について-」
『桃山学院大学人文科学研究』 第15巻第1号 Pp.1-34
- 1979年9月 「モラル・サーベイにおける部下の認知と上司による部下認知比較の試み」
『桃山学院大学総合研究所報』 第5巻第1号 Pp.1-11
- 1979年12月 「職務満足の心理学的研究（3）-心理的風土と職務満足-」
『桃山学院大学社会学論集』 第13巻第1号 Pp.169-191
- 1981年10月 「職務満足の心理学的研究（4）-マージナルマンの欲求構造とその満足-」
『桃山学院大学人文科学研究』 第17巻第2号 Pp.39-63
- 1982年4月 「職務満足の心理学的研究（5）-退職予測について-」『桃山学院大学人文科学研究』
第18巻第1号 Pp.1-23
- 1982年7月 「職務満足の心理学的研究（6）-自由記述による分析の試み-」
『桃山学院大学社会学論集』 第16巻第1号 Pp.55-88
- 1986年12月 「ニューメディアについて-連想法による-」『桃山学院大学社会学論集』
第20巻第2号 Pp.133-147
- 1989年7月 「現代日本における勤労者のライフスタイルについて-その心理学的考察-」
『桃山学院大学総合研究所報』 第5巻第1号 Pp.11-41
- 1992年9月 「職務満足から生活の満足へ（1）-余暇を中心とした労働／

- 余暇関係について－』『桃山学院大学経済経営論集』 第34巻
第3号 Pp.285-313
- 1992年11月 「職務満足から生活の満足へ（3）－労働・非労働関係の分析
方法について－』『桃山学院大学経済経営論集』 第34巻第4
号 Pp.21-41
- 1992年12月 「職務満足から生活の満足へ（2）－流出・補償・分離仮説を
めぐって－』『桃山学院大学社会学論集』 第26巻第2号
Pp.25-47
- 1994年3月 「現代日本における中高年勤労者の心理』『桃山学院大学社会
学論集』 第27巻第2号 Pp.71-94
- 1995年5月 「現代日本における勤労者のライフスタイルに関する研究－ラ
イフスタイル診断尺度（簡易法）の開発－』『第1回「健康文
化」研究助成論文集』 明治生命厚生事業団 Pp.86-96
- 1998年3月 「米国におけるワーク・ファミリー関係研究（1）－ワーク・
ファミリー・コンフリクトをキーワードとして（1）－』『桃
山学院大学社会学論集』 第31巻第2号 Pp.17-48
- 1998年9月 「米国におけるワーク・ファミリー関係研究（2）－ワーク・
ファミリー・コンフリクトをキーワードとして（2）－』『桃
山学院大学社会学論集』 第32巻第1号 Pp.15-46
- 1999年1月 「企業における女性の地位について（1）－組織心理学的アプ
ローチ－』『桃山学院大学社会学論集』 第32巻第2号
Pp.53-88
- 2000年2月 「現代日本における中高年勤労者の心理（Ⅱ）』『桃山学院大学
社会学論集』 第33巻第2号 Pp.33-51
- 2000年9月 「簡易尺度版による現代勤労者のライフスタイル－残業時間を
中心に－』『桃山学院大学総合研究所紀要』 第26巻第1号
Pp.57-69

- 2003年9月 「現代日本における中高年勤労者の心理（Ⅲ）－セントラル・マージナル軸で勤労者の心理を考える－」『桃山学院大学社会学論集』 第37巻第1号 Pp.109-133
- 2005年8月 「成果主義に関する心理学的考察－動機づけ理論から考える－」『桃山学院大学経済経営論集』 第47巻第2号 Pp.55-81
- 2006年3月 「簡易尺度版による現代勤労者のライフスタイル（続）－社会活動経験を中心に－」『桃山学院大学社会学論集』 第39巻第2号 Pp.103-125
- 2006年3月 「労働と非労働のバランスを求めて－ライフスタイル分析による－」『日本余暇学研究』 第9号 日本余暇学会 Pp.103-125